

郵便史研究会・研究発表会

第30回 郵便史研究会・研究発表会

2024年10月5日（於：東京北区 滝野川会館）

板橋 祐己

「上野国安中の電報」

近友 勝彦

「岡山県における郵便通信網の形成」

片山 七三雄

「明治三十七年公達第二百九十六号 本日より韓国馬山郵便局に於て電信事務を取扱ふ—何故「公達」で公表され「丸」型電信入日付印が使用されたのか—」

第29回 郵便史研究会・研究発表会

2023年10月1日（於：東京北区 滝野川会館）

近辻 喜一

「郵便条例と五厘葉書」

鈴木 孝雄

「恤兵絵葉書の系譜—満洲事変以降を中心にしたその歴史と範囲—」

星名 定雄

「昭和記念切手図録」

第28回 郵便史研究会・研究発表会

2022年10月2日（於：東京北区 滝野川会館）

新型コロナウイルス感染拡大のため中止

第27回 郵便史研究会・研究発表会

2021年10月10日（於：東京北区 滝野川会館）

新型コロナウイルス感染拡大のため中止

第26回 郵便史研究会・研究発表会

2020年10月4日（於：東京北区 滝野川会館）

新型コロナウイルス感染拡大のため中止

第25回 郵便史研究会・研究発表会

2019年10月6日（於：東京北区 滝野川会館）

板橋 祐己

「郵政遺産の旅—オーラルポータルストーリーの可能性—」

鈴木 孝雄

「軍事郵便史研究の一次資料(要約)」

藤本 栄助

「郵便事業と公社化、民営化～郵政特会からグループ経営まで～」

第24回 郵便史研究会・研究発表会

2018年10月7日（於：東京北区 滝野川会館）

星名 定雄

「戦中戦後に描かれた普通切手等の原画」

設楽 光弘

「富岡発ルボン差立書状の検証（郵便に見る明治の富岡製糸場）」

立山 一郎

「北清事変と郵便物運送」

第23回 郵便史研究会・研究発表会

2017年10月1日（於：東京北区 滝野川会館）

板橋 祐己	「日本の郵便機械化—高度経済成長期の軌跡」
片山 七三雄	「南満洲鉄道の欧文鉄道郵便印を使用した「局」は何か」
飯塚 博正	「満洲郵便史についてのいくつかの話題」

第22回 郵便史研究会・研究発表会
2016年10月2日（於：東京北区 滝野川会館）

小林 彰	「横浜仏局5118印」
立山 一郎	「肥後国熊本郵便局にみる明治前期の郵便」
杉山 正司	「埼玉県立文書館の概要と郵便史料」

第21回 郵便史研究会・研究発表会
2015年10月4日（於：東京北区 滝野川会館）

片山 七三雄	「逓信事業における『証明』制度史」
田原 啓祐	「明治期の郵便局長の活動内容—福岡県甘木郵便局長の事例—」
巻島 隆	「江戸の飛脚—概要と展望」

第20回 郵便史研究会・研究発表会
2014年10月5日（於：東京北区 滝野川会館）

玉木 淳一	「軍事郵便をどう集めるか—日露戦争を題材にして—」
田中 寛	「明治35年・萬國郵便聯合加盟25年祝典紀年特印」
小原 宏	「明治前期の郵便局ネットワーク調整—筑前の国を中心に—」

第19回 郵便史研究会・研究発表会
2013年10月6日（於：逓信総合博物館）

松本 純一	「フランス横浜郵便局物語」
井上 卓朗	「東京中央郵便局沿革史より 郵便物搬送用地下軌道」
シンポジウム パネリスト	「草津山内家文書と新たに発見された前島書簡」 八杉淳、佐々木義郎、田原啓祐、近辻喜一、藪内吉彦、司会・井上卓朗

第18回 郵便史研究会・研究発表会
2012年10月7日（於：逓信総合博物館）

島崎 透	「明治初期の貨幣と郵便切手図案」
小林 彰	「横濱洋菓子事始、ペイルー族の足跡」
佐々木 義郎	「難破船黄龍丸から流失した郵便物」
行徳 国宏 (片山七三雄)	「戦後の速達郵便史」

第17回 郵便史研究会・研究発表会
2011年10月2日（於：逓信総合博物館）

牧野 正久	「東日本大震災と郵便システムの阻害」
星名 定雄	「イギリスの鉄道郵便」
近辻 喜一	「丸菊はがきにみる東京発着郵便」
丸山 雍成	(講演)「前近代における飛脚の態様について」

第16回 郵便史研究会・研究発表会
2010年10月3日（於：逓信総合博物館）

坂本慎一	(講演)「通信官僚出身のメディア王ー下村海南の生涯」
菊地勇治	「前島密自伝より東北道の検証」
長野行洋	「北海道消印紀行」
巻島隆	「最上紅花取引における飛脚問屋」
第15回 郵便史研究会・研究発表会 2009年10月4日 (於: 逓信総合博物館)	
田原啓祐	「日本の植民地拡大と郵便線路の延長」
丹下甲一	「郵便印使用の変化とその背景にあるもの」
井上卓朗	「前島密没後90年に寄せて」
小田忠	(講演)「六組飛脚仲間の文書について」
第14回 郵便史研究会・研究発表会 2008年10月5日 (於: 逓信総合博物館)	
松本純一	「<デグロン君カバー>研究の現状と評価」
児玉敏夫	「中央線の鉄道郵便線路」
李 嫻 蓉	「国家主権の表象としての郵便事業について」
上遠野義久	「関東部会の現状」
第13回 郵便史研究会・研究発表会 2007年10月7日 (於: 逓信総合博物館)	
菊地勇治	(報告)「前島密英国滞在記録判明」
天野宏司	「北海道における郵便線路の成立と展開」
磯部孝明	「明治初期の郵便為替掛屋用達一広瀬家の事例」
佐々木義郎	「東海道の水路逓送」
新井勝紘	(講演)「軍事郵便をどう読むか」
第12回 郵便史研究会・研究発表会 2006年10月1日 (於: 逓信総合博物館)	
松本純一	「在日外国郵便局研究史」
秋吉誠二郎	「吐噶喇列島の郵便史」
森本行人	「切手導入前の合衆国郵便サービス」
山本光正	(講演)「近代の観光ー旅行案内書を中心にー」
第11回 郵便史研究会・研究発表会 2005年10月2日 (於: 逓信総合博物館)	
星名定雄	「Penny Blackのできるまで」
田原啓祐	「戦前地方商家の通信利用ー兵庫県土井勘治郎家の事例よりー」
山崎善啓	「戦前の通信検閲について」
石井寛治	(講演)「戦間期の財政金融史における郵政事業」
第10回 郵便史研究会・研究発表会 2004年9月26日 (於: 逓信総合博物館)	
牧野正久	「東海道郵便馬車の実態」
佐々木義郎	「船と郵便ー明治8年から23年頃まで」

浅見啓明 片山七三雄	『19世紀の郵便－東京の消印を中心として』出版余話 「シベリア経由郵便」
第9回 郵便史研究会・研究発表会 2003年10月5日（於：逓信総合博物館）	
山根伸洋 近辻喜一 牧野正久 井上卓朗	「工部省の廃省と逓信省の設立」 「多摩の郵便」 「葉書通信について」 「江戸開府400年記念特別展「江戸東京名所独案内」について」
第8回 郵便史研究会・研究発表会 2002年10月6日（於：逓信総合博物館）	
増田廣實 星名定雄 半田實 関口文雄 井上卓朗	(講演)「陸運元会社による全国的運輸機構の確立と郵便関連事業」 「タクシス郵便」 「尾張下小田井郵便局小考」 「地方郵便と戸長役場」 「創立100年を迎えた逓信博物館の所蔵資料について」
第7回 郵便史研究会・研究発表会 2001年10月7日（於：逓信総合博物館）	
藤井信幸 設楽光弘 塚田保美 田原啓祐	(講演)「近代日本の郵便と経済」 「群馬県に残る郵便史料」 「栃木県の郵便創業と発達」 「明治後期における郵便事業の成長と鉄道通送」
第6回 郵便史研究会・研究発表会 2000年10月1日（於：逓信総合博物館）	
杉山伸也 石黒正英 牧野正久 福井卓治	(講演)「郵便ネットワークと地域経済」 「新潟郵便役所と荒川太二」 「郵便法(旧)は誰が創ったのか」 「北海道立文書館の史料について」
第5回 郵便史研究会・研究発表会 1999年10月10日（於：逓信総合博物館）	
石井寛治 島崎透 松本純一 星名定雄	(講演)「近代郵便史研究の課題」 「竜切手と銭勘定」 「新発見、未報告類型の日仏混貼カバー」 「フランス駅逓略史」
第4回 郵便史研究会・研究発表会 1998年10月11日（於：逓信総合博物館）	
田原啓祐 菅野泰次 片山七三雄 藪内吉彦	「明治前期・地方における郵便事業の展開と公用郵便－滋賀県の事例より－」 「岩代国小浜の郵便創業」 「逓信省の鉄道による郵便通送」 「郵便前史としての明治初年の継飛脚－東海道守口駅の場合－」

第3回 郵便史研究会・研究発表会

1997年11月2日（於：逓信総合博物館）

山本弘文	（講演）「創業期の郵便遞送について」
大西二郎	「日露戦争の俘虜郵便について」
関口文雄	「郵便受取所について」
片山七三雄	「端書—ある翻訳語の消滅過程—」

第2回 郵便史研究会・研究発表会

1996年10月6日（於：逓信総合博物館）

藪内吉彦	「問屋場から郵便局へ—宿駅問屋役から郵便取扱人へ—」
山崎善啓	「四国地方における郵便創業」
矢澤昇	「ぼくらの郵便電話資料館」
浅見啓明	「明治期の局種と取扱変遷について」
上遠野義久	「南方占領地マライの郵便史」

第1回 郵便史研究会・研究発表会

1995年10月8日（於：逓信総合博物館）

星名定雄	「英国における近代郵便の創設」
中村日出男	「赤坂郵便取扱所の資料について」
藪内吉彦	「東海道守口駅の郵便創業—近世宿駅制度崩壊過程と関連して—」
阿部昭夫	「近代郵便形成過程の編成原理—運輸と通信の分離」
松本純一	「普仏戦争期の気球郵便と日本」
新井紀元	「昭和平成時期 日本に置かれた外国郵便局」